

「e L-Q R」で地方税の支払いが便利に！簡単に！ 村税等は次の5つの方法で納付できます



◀ 地方税お支払サイト

村税等は現在、「口座振替」、「窓口納付」、「コンビニ納付」、「スマートフォン決済アプリ」、「地方税お支払サイト」の5つの方法で納付できます。令和5年度から、村税の納付書に「地方税統一QRコード」(以下「e L-Q R」)が印字されたことから、納付できる方法や場所が増えました。ご自分に合った方法で、期限内に納付しましょう。

【問い合わせ】税務課収納管理室(☎282-1711 内線1115)

【口座振替】 ← おすすめ!

事前に振替口座を登録し、毎年の村税を指定口座から納期限日に引き落とす方法です。

【窓口納付】

納付書を役場または取り扱い金融機関窓口を持参し、納付する方法です。

取り扱い金融機関▼常陽銀行、筑波銀行、水戸信用金庫、茨城県信用組合、中央労働金庫、常陸農業協同組合、ゆうちょ銀行・郵便局(関東各都県および山梨県に限る)※e L-Q Rが印刷されている納付書は、全国のe L-Q R対応金融機関でも納付できます。

【コンビニ納付】

納付書(バーコード印字あり、1枚あたり30万円以下のもの)をコンビニに持参し、現金で支払う方法です。

取り扱いコンビニエンスストア▼納付書裏面に記載の店舗(計8コンビニ18チェーン)

【スマートフォン決済アプリ】

納付書のバーコードまたはe L-Q Rを読み取り、スマートフォン決済アプリを使用する方法です。バーコードとe L-Q Rで利用できるアプリが異なりますのでご注意ください。

バーコードで納付できる決済アプリ▼PayPay、LINE Pay、PayB ※e L-Q Rで納付できる決済アプリについては、地方税お支払サイトをご覧ください。

【地方税お支払サイト】

e L-Q Rが印刷されている納付書は、地方税お支払サイトで電子納付できます。クレジットカード、インターネットバンキング、口座振替(ダイレクト方式・期日指定可能)、ペイジー番号発行など、さまざまな支払い方法が選択できます。※詳細は、地方税お支払サイトをご覧ください。

【ご注意ください!】▽期限が過ぎた納付書は、バーコードやe L-Q Rが使用できません。▽スマートフォン決済アプリを利用すると、納付後も手元に納付書が残りますので、別の納付方法で二重に納付したり、違う年度・期別の納付書で納付したりしないよう、使用する納付書を十分ご確認ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

2月25日(日)は、役場開庁日に来られない方のために特別受け付け! 村税等は口座振替で納付しませんか?

口座振替は納め忘れがなく、自分で納税に行く手間も省けて便利です。キャッシュカードと身分証明書があれば、届出印、通帳不要で申し込みが可能です。また令和5年1月から、車検時に納税証明書の提出が不要となりましたので、軽自動車税を納めている方で口座振替の登録がお済みでない場合は、この機会にぜひ申し込みください。口座振替をお申し込みの方に、先着順でエコバッグを差し上げます(なくなり次第終了)。

【問い合わせ】税務課収納管理室(☎282-1711 内線1116)

日時 2月25日(日)午前9時～午後3時

場所 東海村役場(役場行政棟5階・エレベーター付近)

【次の税目が対象となります】 固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、村・県民税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

【申し込みの際は】 ▽金融機関のキャッシュカード(暗証番号の入力必須)▽窓口に来られる方の身分証明書(運転免許証など)——をお持ちください。

【利用可能な金融機関はこちら】 常陽銀行、筑波銀行、水戸信用金庫、茨城県信用組合、中央労働金庫、ゆうちょ銀行、常陸農業協同組合